

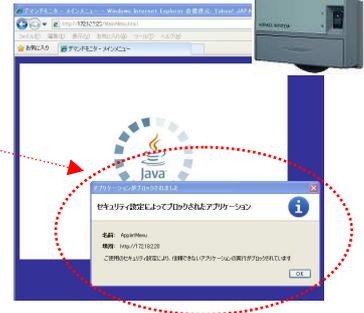
# 最新の Java7 で デマンドモニタが見えなくなった！



2014年1月14日にアップデートされた Java7 最新版(update51)では、Oracle 社がセキュリティを強化したため、デマンドモニタのパソコン表示がブロックされるようになりました。表示の途中で、画面に警告ダイアログが出力されます。…右図

パソコン表示には、全てのデマンドモニタ・LAN エクステンダのアドレス登録が必要です。ユーザ様にはご不便をかけますが、以下の設定をお願い致します。

警告



## <設定方法>

Java コントロールパネル(\*)の「例外サイト・リスト」にデマンドモニタ (または、LAN エクステンダ) の IP アドレス (URL) を登録することで表示できるようになります。

### (\*)Java コントロールパネルの表示方法

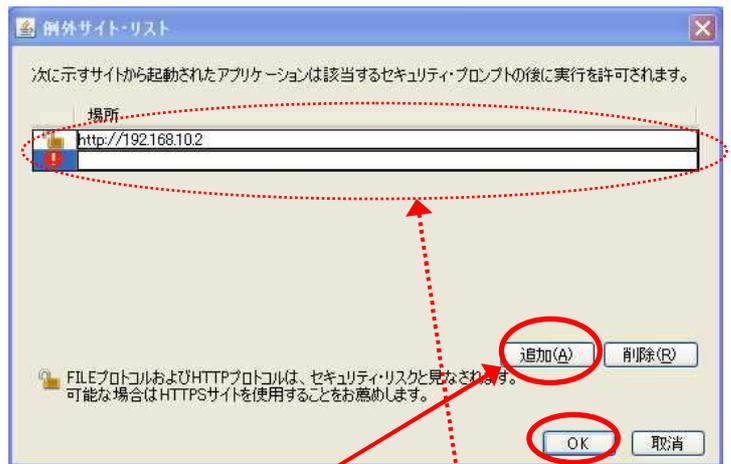
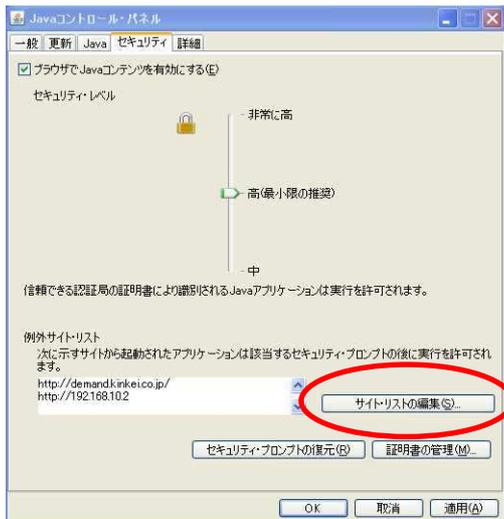
「スタート」ボタン>「コントロールパネル」>「Java」(右クリックして、メニューから「開く」を選択)

☆Java のアイコンが見えないとき

Windows XP/Vista の場合：コントロールパネル画面左側の「クラシック表示」をクリック

Windows 7 の場合：コントロールパネル画面上側の「表示」の「大きなアイコン」を選択

設定は Java のコントロールパネルの「例外サイト・リスト」で行えます。(下図は既に追加済の例)



複数追加する場合は[追加]ボタンで、入力できる行が増えます。

## <ご参考>

Java7 最新版でデマンドモニタを表示できる別の方法もあります。

Java のセキュリティレベルを「高」から「中」に下げると、デマンドモニタが見えるようになります。

この方法はデマンドモニタや LAN エクステンダのアドレス登録は不要ですが、セキュリティレベルを下げる事になりますので積極的には推奨できません。ただ、複数の機材に使用する点検用のパソコンや外部接続されていないネットワークの専用パソコンに利用いただけます。



以上

<文責 株式会社近計システム エネルギー管理プロジェクト>